


<p>学校教育目標 自ら輝け 夢をつかめ ～笑顔・感動 はつらつ植水～</p>	<p>学校だより</p> <p>瑞 穂</p> 	<p>令和6年度10月号 令和6年9月27日 さいたま市立植水中学校 HP uemizu-j@saitama-city.ed.jp</p>
---	--	---

## 実りの秋、成長の秋

校長 太田 鋭一

つい先日まで、猛暑はいつ過ぎ去るのだろうかと思っていましたが、学校の周囲を歩いていると蝉の声ではなく、コオロギが鳴いていることに気づきました。『秋来ぬと 目にはさやかに 見えねども 風の音にぞおどろかれぬる（古今集169藤原敏行）』日に日に一日の最高気温も下がり、時おり、清々しい風も吹きはじめ、少しずつ秋の気配を感じる季節となりました。季節の移ろいをしっかりと味わいながら生活していきたいですね。

さて、2学期が始まり1か月が過ぎました。2学期のスタート、様々な目標を立て、目標達成に向けて取り組んでいることだと思います。なかなか目に見える結果はすぐには出ないかもしれませんが、焦らずに、じっくり、腰を据えて地道に取り組むことが大事です。その努力が必ず、力となります。スポーツの秋、いよいよ新人体育大会さいたま市予選が9月27日から始まります。1、2年生にとっては、新チームになって最初の公式戦となります。これまで取り組んできた練習の成果を十分に発揮し、精一杯のプレーを期待しております。壮行会でも話しましたが、心技体の「心（気持ち）」ではどんなチームにも絶対に負けないでください。大きな声で返事をする。さわやかな挨拶をすること。大会を運営していただいている方や応援していただいた方への感謝の気持ちをもつこと。最後まで仲間や自分を信じて諦めず、やり抜く気持ち等、各部活動で立てた勝敗等の目標の達成だけではなく、「心（気持ち）」の面でも負けなかったという感想が得られることを期待しています。保護者の皆様方もご都合がございましたら、大会会場に足を運んでいただき、生徒たちの応援をよろしくお願いいたします。

「スポーツの秋」「食欲の秋」「文化の秋」「読書の秋」といわれる秋は、頭や体を鍛えるにも心を豊かにするにも適した、自分を一回りも二回りも大きく成長させる絶好の季節です。生徒たちが毎日の生活でしっかりと基礎を築き、素直に湧き上がる意欲や好奇心を大切にしながら基本を身に付け、自分の成長の糧となる栄養をしっかりと吸収し、多くの実りを手にしてくれることを期待しています。